

防犯ひろしま

HIROSHIMA

No. 234

発行

公益社団法人広島県防犯連合会
(広島県風俗環境浄化協会)〒730-0013
広島市中区八丁堀12-15SYビル4F
TEL (082) 221-0642
FAX (082) 221-0661
http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan
E-MAIL bouhan@do5.enjoy.ne.jp「防犯ひろしま」は広島県防犯連合会のホームページ(<http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan>)でも閲覧(印刷)ができます。

縮景園の紅葉夜景

写真提供：城根多佳子



皆さんと一緒に！ 「全国地域安全運動」

広島県警察本部生活安全部参事官兼
生活安全総務課長

大 下 哲 也

皆様方には、平素から警察業務各般にわたり、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

「平成22年のピーク時から約37%減少」

この数字が何の数字かお分かりになりますでしょうか。これは県内の防犯ボランティアの減少率です。防犯ボランティアの皆様は、子供の見守り活動、夜間パトロールなどの自主防犯活動に献身的に取り組んでおられます。住民の方々も、防犯ボランティアの皆様が、「地域の安全は地域で守る」との意識の下、その活動を行う姿を見て、この上ない安全安心を実感されており、県警察としても、地域安全という目的を同じくするパートナーとして、その活動を頼もしく感じているところであります。

しかし、その防犯ボランティアは平成22年の約

5万2千人をピークとし、昨年末は、約3万3千人まで減少、要因としては、従事される方の高齢化や後継者不足が挙げられます。このままでは、これまで培われた貴重な経験が失われるばかりでなく、治安情勢に影響を与えることにもつながりかねないと危惧しています。

県警察としては、防犯ボランティアの拡充と活性化を課題として、防犯リーダー育成の研修会の開催、防犯ボランティアと協働したパトロールなど、より一層、活動の活性化を進めて参ります。

一方、県内の犯罪情勢は、昨年からの自転車盗の急増、高額な特殊詐欺被害の続発、サイバー犯罪の相談件数の増加など楽観できない状況です。

こうした情勢の中、今年も10月11日から10日間、「全国地域安全運動」が行われ、各地で防犯イベントや合同パトロールなどが開催されます。

この運動は、県民の皆様が手を携えて「安心して暮らせる地域社会の実現」を目指して行う活動であり、この機会に是非、防犯ボランティア活動へのご理解と積極的なご参加をお願い申し上げます。